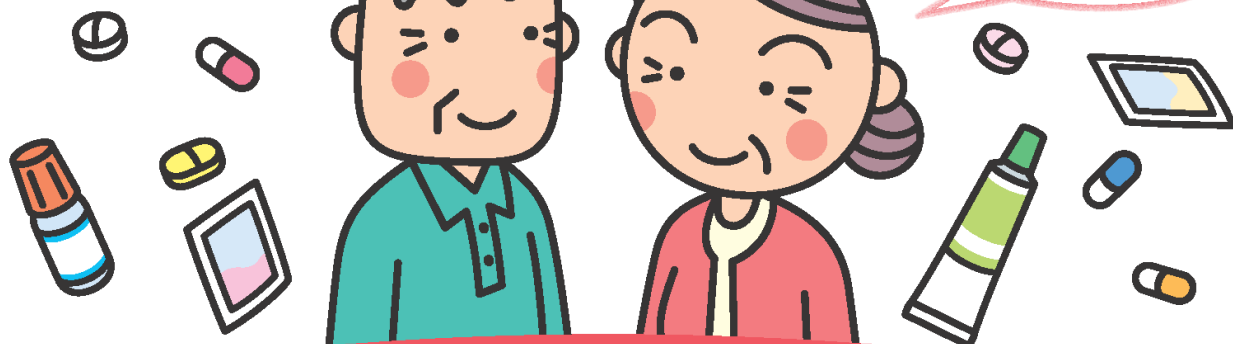


ポリファーマシー
ってなんだろう

副作用が
起こりやすくなるので
注意が必要です



右の QR コードから上記監修によるリーフレットをご覧ください



ポリファーマシー（Polypharmacy）とは、「poly（多い）」と「pharmacy（薬）」を組み合わせた言葉で、**必要以上に多くの薬を服用している状態**を指します。一般的には、5～6 種類以上の薬を同時に服用している場合にポリファーマシーとされることが多いです。

ポリファーマシーの問題点

薬の数が増えることで、以下のようなリスクが高まります：

副作用の増加：複数の薬が相互に作用し、副作用のリスクが高まります。

服薬ミス：飲み忘れや重複服用などのミスが起こりやすくなります。

医療費の増加：不要な薬の処方により、医療費が無駄にかかることがあります。

特に高齢者は、加齢に伴う肝機能や腎機能の低下により、薬の代謝や排泄が遅れ、副作用が出やすくなります。また、複数の病気を抱えていることが多く、処方される薬の数が増えがちです。

ポリファーマシーを防ぐために

お薬手帳の活用：すべての薬の情報を 1 冊のお薬手帳にまとめ、医師や薬剤師と共有しましょう。

かかりつけ薬局の利用：同じ薬局を利用することで、薬剤師が処方内容を把握しやすくなります。

定期的な見直し：医師や薬剤師と相談し、定期的に服用している薬の必要性を見直しましょう。

薬の見直し等ご希望される場合は、お気軽にお問合せください。